

若神組十三日講だより

少しずつ、春の花々が目を覚まし始めてきました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。未だ終息の兆しがみえないコロナ下にあっても、春の訪れは私達に元気を与えてくれますね。今年度は、お初講を無事に開催できました。ここ数年見送られていました「講員研修旅行」が実現し皆様の笑顔にお会いできるように！と、楽しみに待ちたいと思います。

『活動のご報告』

-前号(令和4年9月13日発行:第10号)以降の活動報告です-

◆ 高岡教区講社連盟 「もち米進納にかかる本山参拝」

令和4年12月8日～9日(木・金)

本願寺全国講社連絡会のホームページより

今回は十三日講から、柳瀬地区の中嶋照子さん・大井憲正さん・中嶋一雄さんと高岡地区講社連盟会長の藤井講長の4名が参加されました。

12月13日 終い講(称名寺)にて、参加者を代表して、中嶋照子さんに体験談を伺いました。



12月8日～9日、高岡教区講社連盟の一行は、第45回目の餅米進納参拝のご縁をいただき京都へ参りました。大谷本廟では、進納60kgの餅米をお供えしお経を唱和しながら、お浄土にお帰りになりたいにしえの人々の事を偲ぶ事が出来ました。

翌日は御本山、御影堂にてご門主様と記念撮影、面接では、餅米進納を長く続けている事諸々の協力に対して、お礼を述べて下さいました。ご門主様のお目通り、失礼のないように、教化講社係の指示に従い、厳かで尊い参拝でした。いつまでもこの行事が続く事を願うものでした。

御念仏の厚い地域に居ますが、身近にいる若者達が「餅米進納ちゃなにけ～」と疑問符を投げかける。これを糸口に少しでも振り返ってくれたらと、心を込めて話すことにしています。

中嶋照子 記

◆ 高岡会館報恩講法要

令和4年11月25日(金)

参加者; 10名

*コロナ禍ですが、参拝者が戻りつつありま

◆ 御正忌報恩講法要団体参拝

令和5年2月14日(火)

参加者; 39名

布教使; 平野 明英 師

*いつも通り送迎バス2台での団体参拝。心に残るお説教をいただきました。

◆ 高岡地区講社連盟『法話会・新年会』

開催日; 令和5年2月21日(火)～22日(水)

場所; ロイヤルホテル富山砺波

法話; 森尾淳章 教務所長

— 本願寺の歴史 親鸞聖人のご生涯について —

浄土真宗は、鎌倉時代の中頃、親鸞聖人(1173～1264)によって開かれました。

9歳の時に得度、20年間比叡山で修行、29歳の時源空(法然)上人のお導きにより「南無阿弥陀仏」とお念仏申す人生を歩む身となり…… (冒頭部分より)

参加者(藤井講長、林副講長、杉本理事、中嶋)

全体では42名



輝け!お寺の掲示板大賞 2022
受賞作品発表!



★ 仏教伝道協会大賞

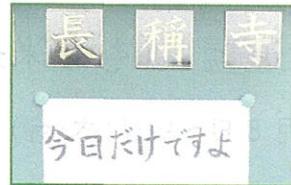
武器を捨て 数珠を持つ

[講評から] ウクライナでの戦争により、いまなお多くの人々が苦しんでいます。

『仏説無量寿経』の中には「兵戈無用(ひょうがむよう)」とあり、これは「武力も兵力も必要がない」という意味の言葉です。地球の未来を担う子どもたちのためにも、「武器を捨てて、数珠を持ち、拝む心(敬い感謝する心)を大切にしてほしい」ということで、今回は子どもによる掲示板の作品を大賞に選ばれたとのこと。



- ＊ 人間みんな裁判官
他人は有罪 自分は無罪
- ＊ 毒言吐いたら 自分も浴びる
- ＊ 歯車1つ外れれば止まってしまう時計
私1人休んでも止まらない社会
だから私の役目は歯車じゃないんだな
- ＊ かんしゃくのくの字をすてて 日をくらす
- ＊ 蒔かない種は咲かないが
望まぬ花が咲いたなら 昔その種を蒔いたのだろう
- ＊ 今日だけです
- ＊ 命の重さ 平和



寺院紹介 十三日講の5ヶ寺

松谷山 西照寺 (砺波市中野)

西照寺の成り立ちは「寺院明細帳」によると明和2年(1765)、教照によって創建されたとあります。



西照寺第8世功薫が残した「西照寺々史」には第5世高明の時代に本尊・親鸞聖人真影・蓮如上人御影・聖徳太子御影・三朝高僧図像等を本山より下付されたとあります。また本尊を受けた天保4年には寺号西照寺を本願寺より付与され、明治11年に寺号公称が許可、同年現在の本堂が建立されました。浄土真宗の御法義が広く深く伝わる事に生涯を懸けた第9世正深は中野地域の皆さん、特に若い方々に仏縁を結んでもらうよう「西照寺仏教壮年会」を組織しました。以来、文字通りの地域密着型の寺として、今後も皆さんと共に歩んでいきたいと思ひます。

<若神組門推協だより第16号より抜粋>

十三日講の定例講

- ◆ 令和5年3月13日(月) 3月講・物故者追悼法要
光圓寺(砺波市久泉)
- ◆ 令和5年2月13日(月) お初講・総会
光福寺(砺波市秋元)
- ◆ 令和4年12月13日(火) 終い講
称名寺(砺波市東開発)



お初講
称名寺住職の法話

事務局から

- ＊ 定例講に先立ち開催の役員会ですが、2月13日は午前11時30分より、勤行後の総会の打合せを中心に講の運営等について検討されました。
- ＊ 総会の資料は講員方全戸配布をしていますが、今回は昨年8月に行われた「十三日講活動継続について」の特別役員会議で協議された資料を添付しました。ぜひご一読頂きご意見をお寄せ下さい。

*****あとかぎ*****

奇しくも1ヶ月間に2度も目の手術をして今更ながら当たり前に見えていたことに感謝。時々覗くYAHOO!知恵袋に、当たり前のことに感謝する、というのが理解できない との投稿を見つけてビックリ仰天! 因みに『当たり前』の反対語は『有難い』

M



お参りのご案内

◎ 5月講(降誕会)

日時: 5月21日(日)午後2時~
場所: 西照寺 砺波市中野

◎ 6月講

日時: 6月13日(火)午後2時~
場所: 光乗寺 高岡市戸出大清水

◎ 特別永代経法要団体参拝

日時: 7月24日(月) 井波別院
(詳細が決まり次第同行からご案内致します)